

事業所名

児童デイサービスくれよん

【放課後等デイサービス】支援プログラム

作成日

令和7（2025）年3月24日

法人（事業所）理念		『おおきな家族で子どもたちの根っこを育てるくれよん』を理念に、「みんないっしょ」の支援事業を行っています。 年齢やハンディキャップの有無に関係なく、すべての子どもやその保護者に対して保育や子育てに関する支援事業を行い、子どもから大人まですべての人が安心して住み暮らすことのできるまちづくりに寄与することを目指しています。				
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの特性を理解して生活環境を整え、適切な支援を行うことにより、通所が楽しみの場になることを目指します。 子ども自身が持つ能力を引き出す働きかけを行い、自立に向けてひとりのできることを増やしていくための支援を行います。 将来の自立した生活を見据えて地域資源を活用した社会経験の機会を持ち、地域で自らの力で生きる力を養えるよう支援します。 インクルーシブな環境にある「くれよん」の特性を生かして、障害の有無にかかわらず同年代の子どもたちが共生する空間の中で育まれる交友関係の育成に努めます。 				
営業時間	9：30～17：30	サービス提供時間	13：30～17：00（個別支援・グループ活動・自由あそび・おやつ）		送迎実施の有無	あり・なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<p>本人観察：心身の状態をよく観察し、環境や活動量を調整して支援します。 情緒の安定：リラックスして過ごせる環境や方法を考え、行動や感情を調整できるよう支援します。 日常生活動作：自分でできることを増やし、「自分で」という意識を持てるよう支援します。 自己管理スキル：自分で考え、判断して、自分でできる行動が増えるよう支援します。</p>				
	運動・感覚	<p>感覚刺激：個別支援や活動の中で「みる」「きく」「うごく」等の経験を重ねて視覚／触覚等の感覚を刺激し、感覚の発達と統合を促進します。 動作の習得：個別支援や制作活動、遊びの中での粗大動作や巧緻動作により、体や両手を使った様々な動作を経験して獲得できるよう支援します。 運動機能の維持と発達：（作業療法）筋肉の状態や関節可動域を確認し、動きやすい体作りができるよう支援します。</p>				
	認知・行動	<p>認知機能の向上：個別支援で視覚／聴覚等の感覚を活用した認知学習を繰り返し、認知機能の発達を促進します。 基礎学力の向上：読み書き計算の学習を繰り返し、理解と定着を図ります。 生活能力の向上：時計の読み方やお金のやり取り等、生活に活かせる力を身に付けられるよう支援します。 適切な行動の習得：周囲の状況を把握・理解して自分で考え、判断して、場面に合わせた適切な行動ができるよう支援します。 自己と他者の理解：他者には他者の考えがあることを理解して、相手の気持ちを考えた行動ができるよう支援します。</p>				
	言語・コミュニケーション	<p>読み書き能力の向上：個別支援で教材の工夫をしながら、スモールステップで読み書きの学習を繰り返します。 言葉の理解：個別支援で言葉の理解を深め、自分の思いを周囲に分かりやすい言葉で伝えられるよう支援します。 気持ちの表出：自分の気持ちを周囲に伝えられる言語／非言語の表現方法を増やせるよう支援します。 適切な表現：個別支援や日常のやり取りで、伝わりやすい表現や場面に適した表現ができるよう支援します。 適切なコミュニケーション：個別支援や友だちと一緒に活動で、場面や相手に応じた適切な行動ややり取りができるよう支援します。 安心できる環境：感覚の特性や心情に合わせた環境調整を行い、安心して友好的な関わりが持てるよう支援します。</p>				
	人間関係・社会性	<p>安心基地・安心できる場所：安心できる信頼関係を育み、くれよんの指導員や空間が子どもたちの安全基地となるよう努めます。 自己理解と行動：行動の特徴を理解して、気持ちや行動を調整しながら楽しく過ごせるよう支援します。 場面の理解：約束やルールを守りながら、場面や相手に応じた適切な行動ややり取りができるよう支援します。 他者との関わり：遊びや会話を仲介して社会性の発達を促し、友だちと楽しく過ごせるよう支援します。 他者の理解：他者の気持ちについて考える時間を設け、相手の立場に立って考えることができるよう支援します。</p>				
家族支援	<p>・面談や日々の対話により、子どもたちの成長や発達についてご家族と話し合います。 個別面談：6ヶ月ごとの面談時に当所での様子を伝えるとともに、ご家庭や学校、他事業所での様子を聞き取り、情報を共有します。 相談：ご家族の心配や悩み等のご相談には、随時対応します。</p>		移行支援	<p>・併設の学童ルームとの交流の機会を設け、集団生活や友だちとの関わりを経験できる場を提供して支援します。 ・集団生活の中で社会性を育み、友だちとの友好な関係が築けるようにサポートします。 ・ライフステージの変化に備え、個々に合わせた支援を提供します。</p>		
地域支援・地域連携	<p>・ご家族の意向を丁寧に聞き取り、関係機関と連携しながら支援します。 ・同じ視点で支援ができるよう関係機関との情報共有を図ります。 ・関係機関との担当者会議に積極的に参加します。</p>		職員の質の向上	<p>・適任者が外部研修に参加し職員間で情報を共有することにより、個々の職員の専門性の向上に努めています。 ・動画配信される研修には、各職員が積極的に参加しています。</p>		
主な行事等	音楽あそび、ハロウィン週間、クリスマス週間、季節の制作活動（各月）、保護者交流会 【長期休暇】買い物学習／公共交通機関を使った移動体験／調理体験（日常／社会生活体験）、学童ルームの子どもたちとの交流イベント（企画）、水遊び（夏）等 学童ルームのイベントへの参加：お楽しみ会、おはなし会 等					